

1. 【開催案内】公開シンポジウム
「あなたが知りたい防災科学の最前線－激化する気象災害に備える－」
2. 【開催案内】日本学術会議公開シンポジウム
「社会調査のオープンサイエンス化へ向けての課題」
3. 【独立行政法人日本学術振興会】
令和2(2020)年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）
（研究成果公開促進費）の公募について
4. 第25回「日経アジア賞」について（ご案内）

■ -----

【開催案内】公開シンポジウム

「あなたが知りたい防災科学の最前線－激化する気象災害に備える－」

第8回防災学術連携シンポジウム、防災推進国民大会2019のセッションとして開催

----- ■

趣旨：気象災害を対象に、市民の皆様が知りたい防災科学の最前線を、各専門分野の第一人者がわかりやすくお伝えします。

また、市民の皆様から、防災科学に関する質問やリクエストも受け付け、各分野の研究者がそれに答えます。

日時：令和元年10月19日（土）16時30分～18時

場所：名古屋市ささしまライブ24エリア・メインホールB

主催：日本学術会議 防災減災学術連携委員会、防災学術連携体

参加費：無料（多くの市民の皆様や防災に関わる方々のご参加をお待ちしています。）

申込み：以下のURLより参加申し込みをお願いいたします。（当日の直接参加も可）

<https://ws.formzu.net/fgen/S43949681/>

プログラム：

1. 開会挨拶・趣旨説明 16：30
2. 講演：気象災害への防災・減災に関する課題と防災科学への期待

岐阜県危機管理部

3. 講演：防災科学の最前線

日本気象学会、日本リモートセンシング学会、日本風工学会、日本自然災害学会、
日本建築学会、日本応用地質学会、土木学会、日本地理学会、日本災害医学会、
日本ロボット学会

4. 質問コーナー（あなたの質問に答えます）

5. 閉会 18：00

詳細内容（ポスター）はこちら→ <http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/280-s-1019-1.pdf>

参考：第4回防災推進国民大会 HP→ <http://bosai-kokutai.jp/>

問合せ先：

防災減災学術連携委員会 幹事：田村和夫

(tamkaz.kento@ninus.ocn.ne.jp)

■-----
【開催案内】日本学術会議公開シンポジウム
「社会調査のオープンサイエンス化へ向けての課題」
-----■

開催趣旨：

日本学術会議社会学委員会「社会統計調査アーカイブ」分科会では、学術的研究や調査成果などにアクセスできるオープンサイエンス化について議論を行ってきた。本公開シンポジウムでは、オープンサイエンスを大きなテーマとして、日本および諸外国のデータアーカイブの現状と課題、ビッグデータの取得と共有、官庁統計、個人情報保護とデータ利用の法的整備について、本分科会の議論の成果を一般市民に向けて発信する。

- ・主催：日本学術会議社会学委員会社会統計調査アーカイブ分科会
- ・日時：令和元年10月19日（土）14：30～17：15
- ・会場：首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス
- ・参加費：無料
- ・事前申し込み不要

ポスターはこちらから↓

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/280-s-1019.pdf>

【問合せ先】

お茶の水女子大学 基幹研究院人間科学系 石井クンツ昌子
(ishii.kuntz.masako@ocha.ac.jp)

※アドレス中、*を@に変更してお送り下さい

■-----
【独立行政法人日本学術振興会】

令和2(2020)年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）の公募について
-----■

日本学術会議協力学術研究団体 御中

令和2(2020)年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）
（研究成果公開促進費）の公募について

独立行政法人日本学術振興会
研究事業部研究事業課

このことについて、「令和2(2020)年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）研究成果公开发表、国際情報発信強化、学術図書、データベース」により公募します。

なお、本件の詳細については、以下のURLを御覧いただくとともに、関係者への周知をお願いします。

- ・日本学術振興会科学研究費助成事業ホームページ

<https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/index.html>

また、公募要領に記載されている「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づく「取組状況に係るチェックリスト」の提出及び「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の提出は不要となりますのでご留意ください。

(問合せ先)

独立行政法人日本学術振興会

研究事業部 研究事業課 研究成果公開促進費係

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1 麹町ビジネスセンター

Tel:03-3263-4926, 4920

E-mail:seikakoukai@jsps.go.jp

※アドレス中、*を@に変更してお送り下さい

第25回「日経アジア賞」について (ご案内)

第25回「日経アジア賞」について、推薦依頼がありましたためお知らせいたします。会員・連携会員の皆様をご推薦できる賞ですので、同賞にふさわしいと考えられる研究者がいらっしゃいましたら、以下のホームページから直接ご推薦をお願いします。推薦要領につきましては、以下のホームページでご確認ください。

○日経アジア賞：日経アジア賞は、日本経済新聞社が1996年、「日本経済新聞」の創刊120周年を記念して創設しました。アジアの発展と繁栄に貢献した人々や団体に光をあてることを目的とした賞です。

※切は令和元年(2019年)10月31日。

<http://www.nikkei-events.jp/asiaprizes/>

★

日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj_info です。

日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=391&m=45018&v=359e9f39>

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=392&m=45018&v=0073296a>

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <http://krs.bz/scj/c?c=393&m=45018&v=a5f8b964>

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34